

**山梨県都市計画審議会マスタープラン委員会
第7回資料**

集落拠点の考え方

中山間地域に係る方針

・都市づくり基本方針

・やまなし都市づくりの基本方針では、中山間地域において、これまでの暮らしの維持が困難な状況となっていることから、移動手段の確保や都市地域とのサービスの連携により生活環境の維持を図ることとしている。

山梨県の現況と
近年の社会情勢

1)人口減少・超高齢社会

甲府盆地における高齢者の状況をみると甲府駅周辺や非線引き用途地域内、中山間地域で高齢化率が30%を超える地域が多くみられ、高齢化の進行が著しい。

11)都市計画区域外の土地利用

中山間地域では高齢化の進展が著しく、従前の環境維持が困難な状況になっている。

山梨県の都市が
抱える基本的な
課題

○中山間地域の暮らしの維持

集落が散在する中山間地域では豊かな自然と共生した生活環境を育んできたが、人口減少・高齢化の進展に伴い、これまでの生活サービスの維持が困難になっている。こうした地域について、移動手段の確保や都市地域の連携など、中山間地域の暮らしが維持していけるような方策の検討が求められる。

やまなし都市づ
くりの基本方針

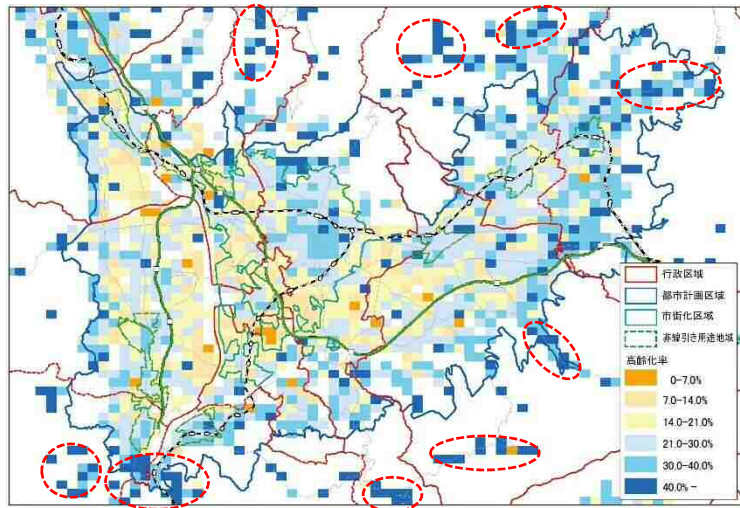
③中山間地域の生活環境の維持

都市計画区域内外に存在する中山間地域では、人口減少・超高齢化の進展に伴い、その生活環境の維持が困難になっており、コミュニティの維持や農地や森林の管理が行き届かないことによる防災面での課題など懸念されている。

こうした地域については、国による小さな拠点づくりの考え方も取り入れながら、移動手段の確保やコミュニティの維持に必要な機能の確保等、都市地域と様々なサービスを繋げることにより、これまでの生活環境の維持を図る。

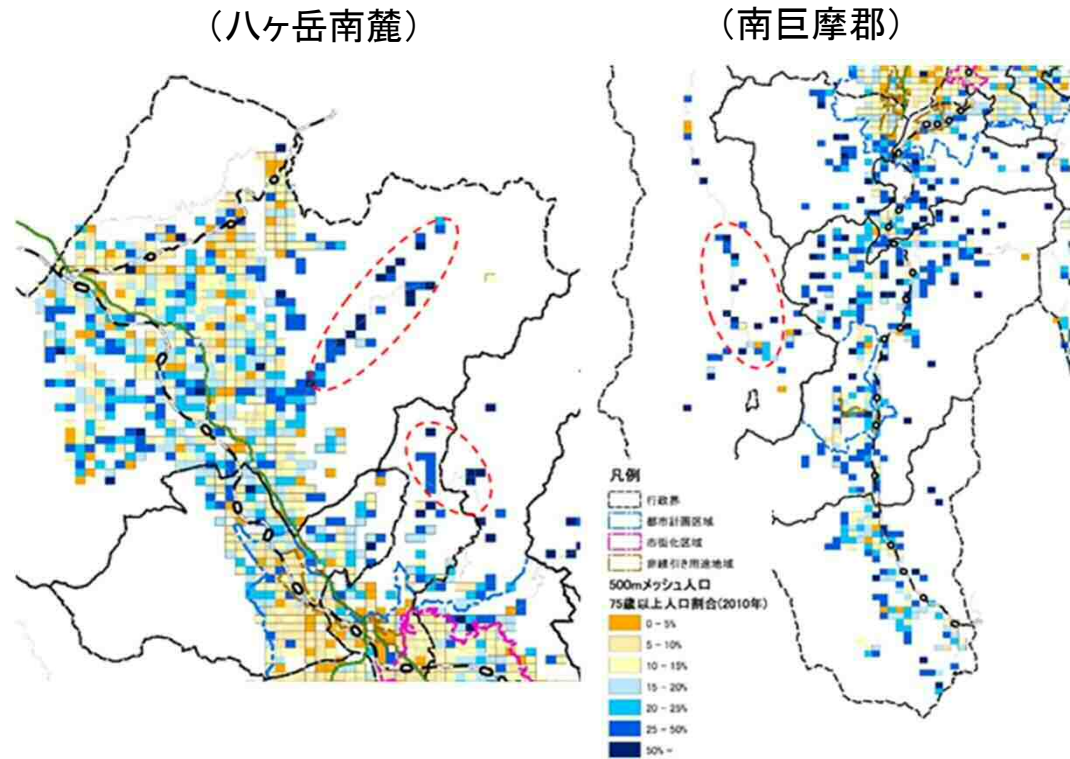
中山間地域に係る方針

【甲府盆地の65歳以上人口割合
(平成22年)】



都市計画区域縁辺部や区域外の高齢化率が高い地域

【都市計画区域外の75歳以上人口割合
(平成22年)】



中山間地域の高齢化の進展が著しい地域

資料:国勢調査

拠点の階層

・集落拠点の位置付け

- ・中山間地域の既存集落においては、日常生活に必要なサービスの提供や地域コミュニティの維持など、集落地域の暮らしの安心を守ることが重要であると考えられる。
- ・このため、都市の活力・魅力・暮らしを支える拠点として、現行MPの4階層の拠点等（広域拠点、地域拠点、地域拠点に準じる地区、地区拠点）とは別に、こうした地域に新たに集落拠点を設定し、人口減少・超高齢化の進展する中、中山間地域の集落が散在する地域における暮らしの維持を図るための方策等を示すこととする。

※拠点の考え方は「Ⅱ. 目指すべき県土構造」に記載

集落拠点の考え方

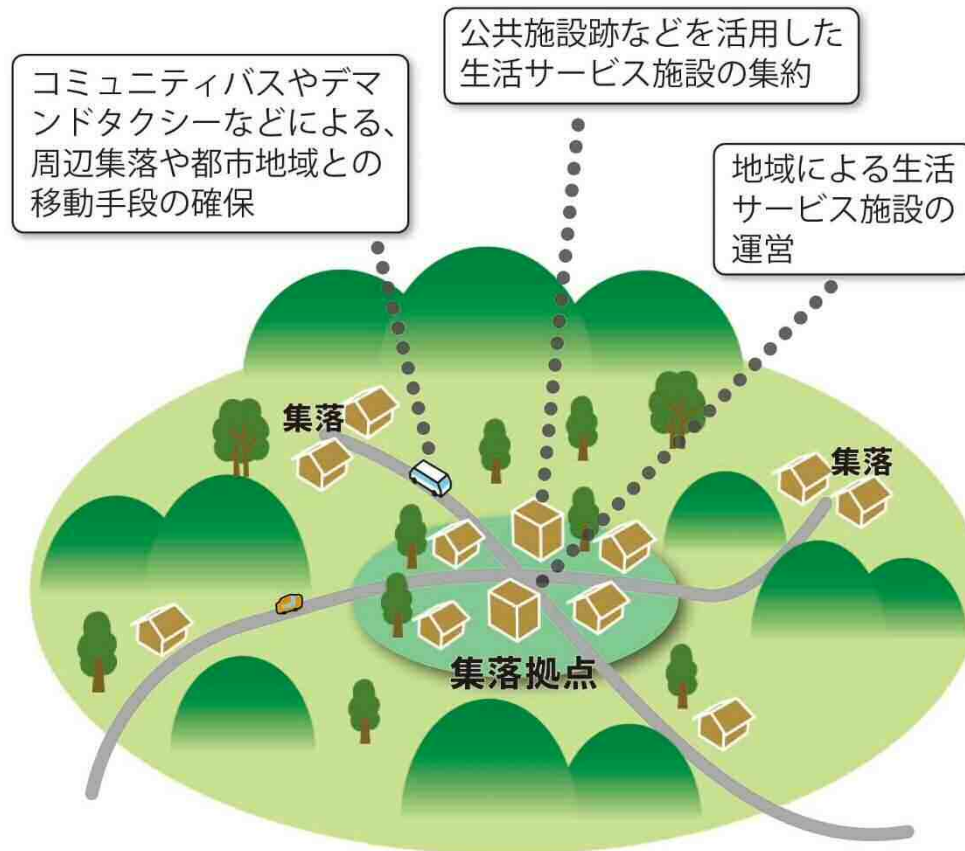
・集落拠点の考え方

- ・集落拠点は、中山間地域などの集落が散在する地域において、分散している様々な生活サービスや地域活動の場を繋ぎ、住民活動等の活性化を図ることで、地域での暮らしを総合的に支える拠点。
- ・なお、集落拠点については、地域の実情に応じて、複合的・重層的に拠点づくりに取り組む必要があるため、県土構造等に位置付けは行わないこととする。

集落拠点の考え方

・集落拠点の取組みイメージ

【集落拠点の取組みイメージ】

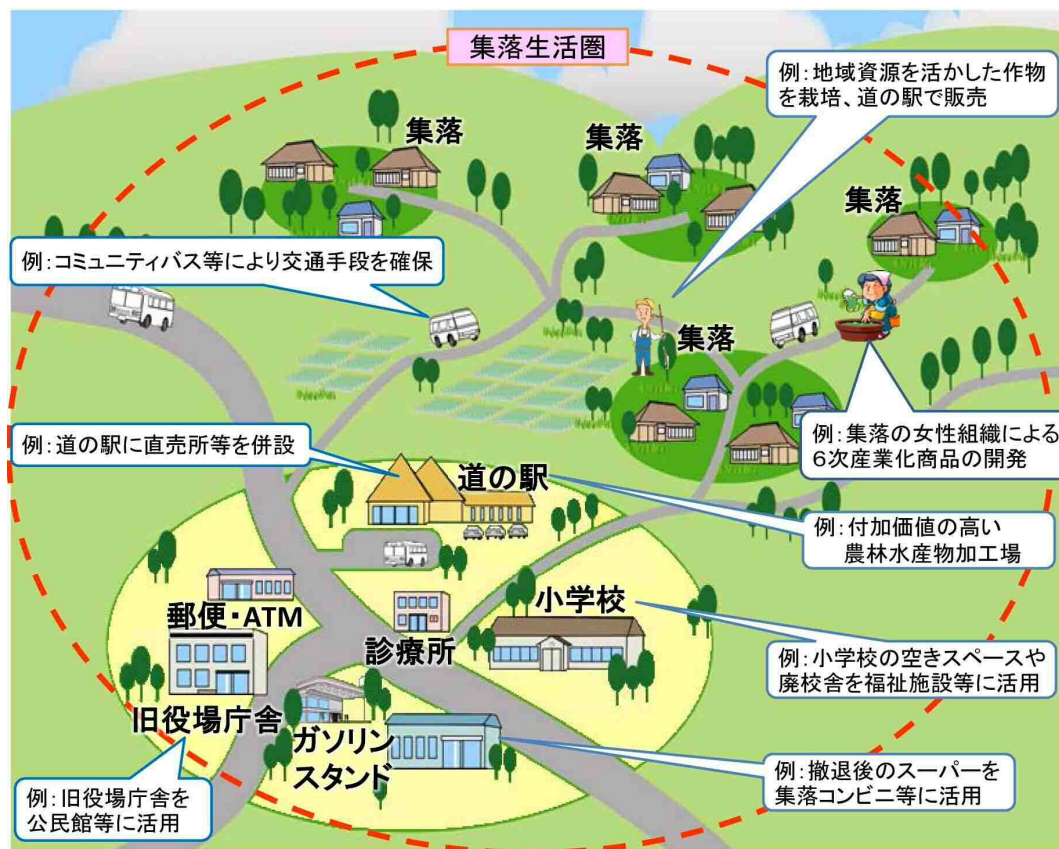


集落拠点の考え方

・参考1 「小さな拠点」づくり

中山間地域等の集落生活圏(複数の集落を含む生活圏)において、安心して暮らしていく上で必要な生活サービスを受け続けられる環境を維持していくために、地域住民が、自治体や事業者、各種団体と協力・役割分担をしながら、各種生活支援機能を集約・確保したり、地域の資源を活用し、しごと・収入を確保する取組「小さな拠点」づくりが全国で広がってきている。

【「小さな拠点」づくりの取組イメージ】

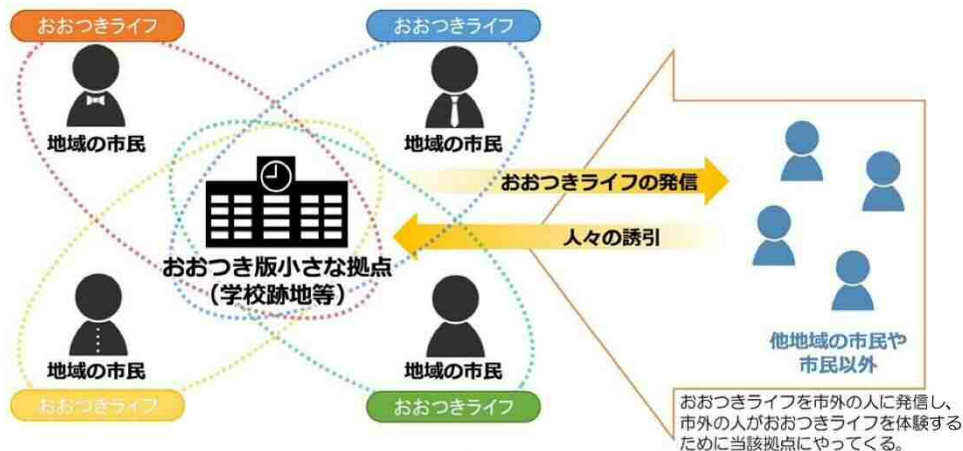


集落拠点の考え方

・参考2 おおつき版「小さな拠点」の考え方

大月市では、都市計画マスタープランの中でおおつき版「小さな拠点」の考え方を示している。おおつき版「小さな拠点」は、集落生活圏の持続性を高めることを目的としつつも、各地域の市民が各々誇りを持って地域を愛し、育ててゆくきっかけとなる場や拠点づくりを通じて、市民以外の来街者や移住者を誘引し得る価値や魅力を創出、発信していくことを主眼とした拠点づくりを目指すものであり、集落中心地に位置する学校跡地施設を活用して、大月市の独自性を活かした拠点づくりを推進することとしている。

【おおつき版小さな拠点による地域の魅力づくりイメージ】



地域の市民がそれぞれ誇りを持って魅力的かつ多様な「おおつき版小さな拠点」の使い方を実践している

【おおつきライフの例（おおつき版小さな拠点の使い方例）】

<市民の方>

- この拠点を中心にコミュニティが育まれる
- この拠点で新しい文化・趣味・生きがいを発見できる
- この拠点に来れば大月の新しい良さを発見できる
- この拠点があることで大月に半永続的に住みたくなる
- この拠点に来れば市外の方との交流が生まれる

<市民以外の方>

- この拠点を使った大月ならではの観光や体験プログラムができる
- この拠点に来れば大月市民とふれあうことができる
- この拠点に来れば大月の様々な魅力がわかる
- この拠点があるからこそ大月の暮らしが魅力的に思える

【学校跡地位置図】

